

令和7年度

秦野市高校生アンケート調査

報告書

令和7年10月

秦野市

目 次

1	調査概要	1
2	回答者の属性	2
3	調査結果	4
(1)	学校以外で学習したこと	4
(2)	今後、学校以外で学習したいこと	5
(3)	買い物をする際の支払い方法	7
(4)	スマートフォン決済の月の平均利用額	8
(5)	過去3年間での地域の行事や活動への参加有無	9
(6)	参加していない方に聞く、地域の行事や活動に対する意識	10
(7)	図書館に置いてほしい書籍	11
(8)	充実させてほしい図書館の機能	12
(9)	「生物多様性」の認知度	13
(10)	地球温暖化対策のための取組み	14
(11)	「はだのこども館」の「体験学習室」の認知度	15
(12)	社会全体で見たときの男女の地位に対する意識	16
(13)	秦野市議会に対する関心	17
(14)	自身が住んでいる地域の市議会議員の活動に対する認知度	18
(15)	「OMOTAN」ロゴマークの認知度	19

1 調査概要

(1) 趣旨

将来の秦野市を担うことが期待される若者に、秦野市の現状や今後期待すること等についての意見を聴くことで、本市の更なる魅力発信やシビックプライドの醸成等、まちづくりに役立てることを目的とする。

(2) 調査期間

令和7年8月28日から令和7年10月15日まで

(3) 主な調査項目

学校以外での学習経験、買い物時の支払い方法、地域の行事や活動への参加、秦野市立図書館の利用希望、生物多様性の認知度、地球温暖化対策の取組み、はだのこども館の体験学習室の利用、社会全体の男女の地位、秦野市議会及び市議会議員の活動、「OMOTAN」ロゴマークの認知度

(4) 対象者

秦野市内の県立高等学校の高校生 819名

※学年は、学校協力において任意で選定

(5) 調査方法

学校を通じて、高校生にアンケートの依頼をし、スマートフォン等により、二次元コード（又はURL）を読み取り回答をする形式で実施

(6) 回答数・回答率

回答数 437件 回答率 53.4%

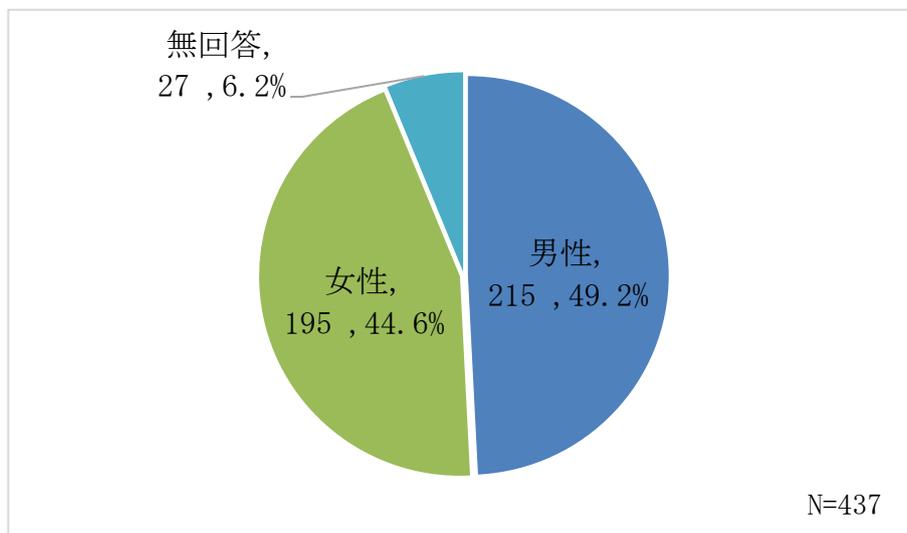
(7) 報告書の見方

- ・集計は、小数点以下第2位を四捨五入している。したがって、回答比率の合計が必ずしも100%にならない場合がある。
- ・図表中に表す「N」は比率算出上の基数となる標本数である。
- ・複数回答の設問では、回答率の合計が100%を超える場合もある。

2 回答者の属性

(1) 性別

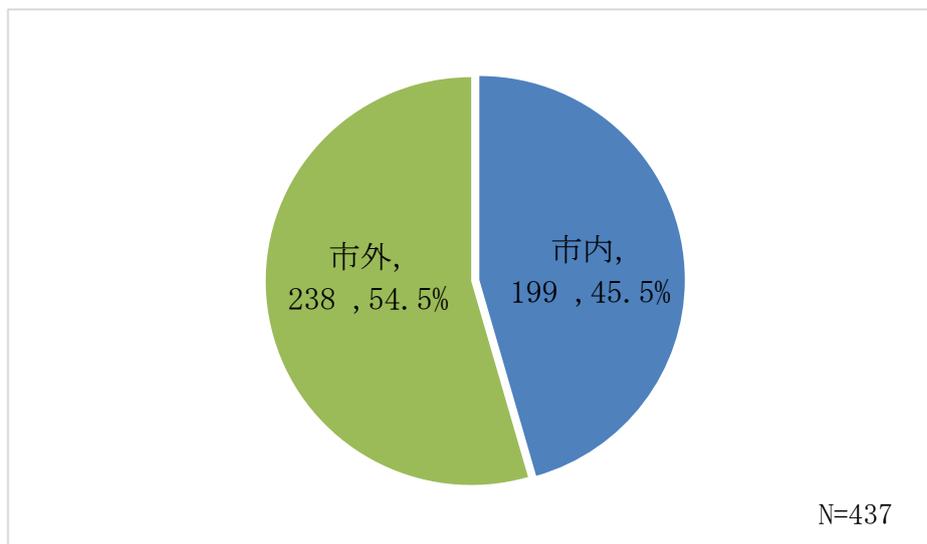
「女性」の44.6%に比べ、「男性」が49.2%とやや多くなっている。



項目	全体	男性	女性	無回答
回答数	437	215	195	27

(2) 居住

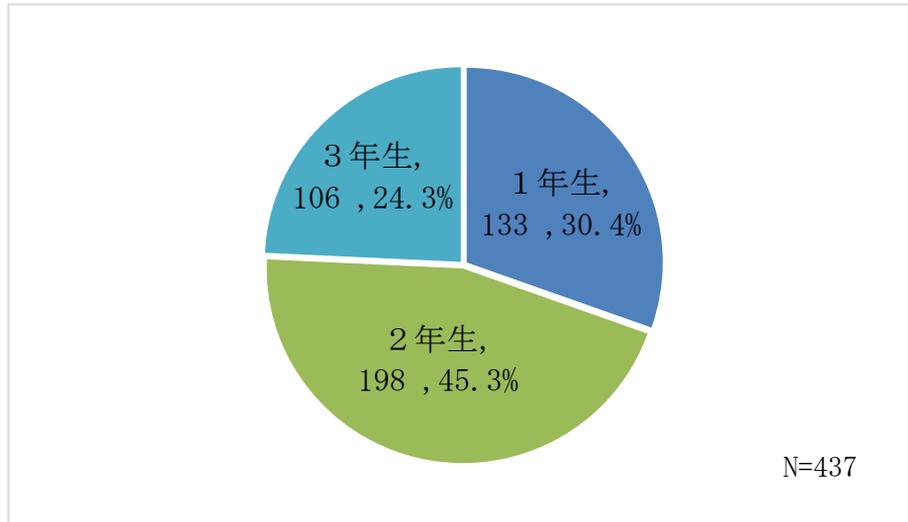
「市内」の45.5%に比べ、「市外」が54.5%と多くなっている。



項目	全体	市内	市外
回答数	437	199	238

(3) 学年

「2年生」が45.3%、「1年生」が30.4%、「3年生」が24.3%の順になっている。



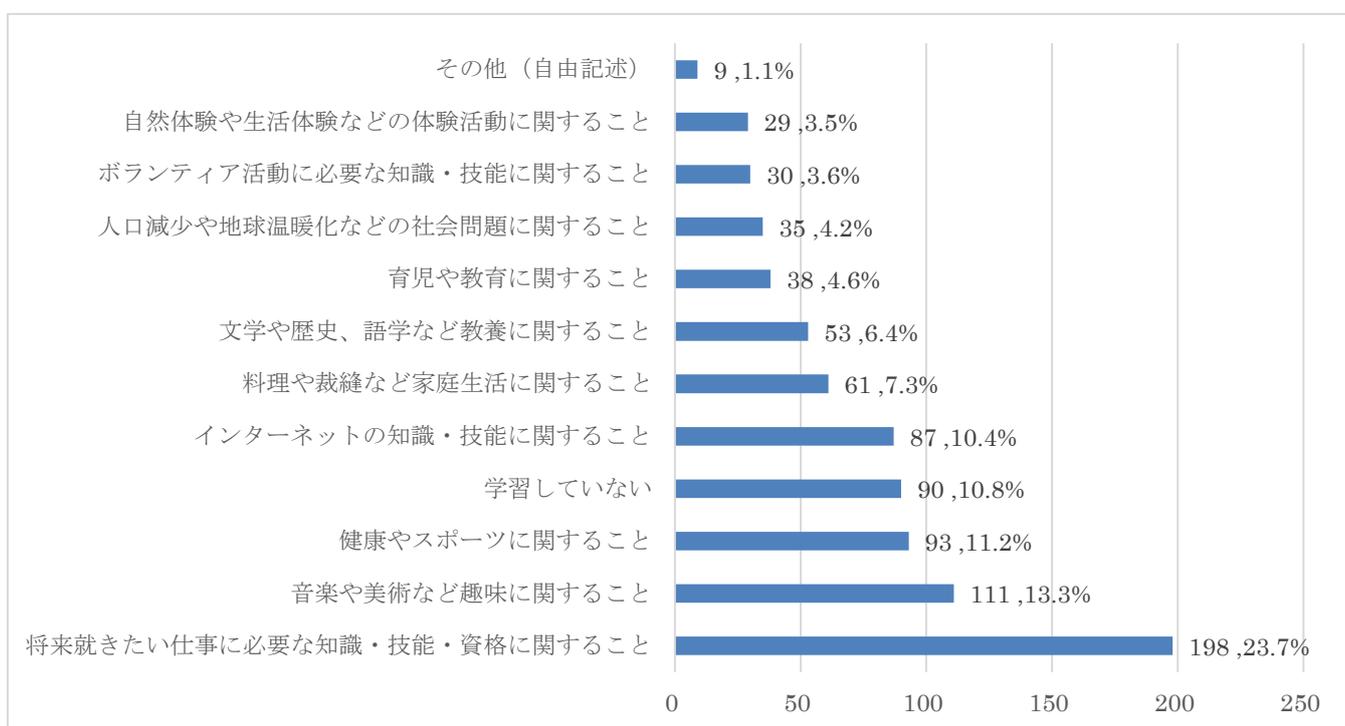
項目	全体	1年生	2年生	3年生
回答数	437	133	198	106

3 調査結果

(1) 学校以外で学習したこと

「将来就きたい仕事に必要な知識・技能・資格に関すること」が23.7%と最も高く、次いで「音楽や美術など趣味に関すること」が13.3%、「健康やスポーツに関すること」が11.2%の順に高くなっている一方、「自然体験や生活体験などの体験活動に関すること」は3.5%と低くなっている。

Q1 この1年くらいの間に学校以外でどのようなことを学習しましたか。(複数回答)



N=834

項目	全体	将来就きたい仕事に必要な知識・技能・資格に関すること	音楽や美術など趣味に関すること	健康やスポーツに関すること	学習していない	インターネットの知識・技能に関すること	料理や裁縫など家庭生活に関すること	
全体	834	198	111	93	90	87	61	
性別	男性	412	101	45	56	40	48	25
	女性	367	89	57	29	42	31	33
	無回答	55	8	9	8	8	8	3
居住	市内	379	101	46	34	42	45	28
	市外	455	97	65	59	48	42	33

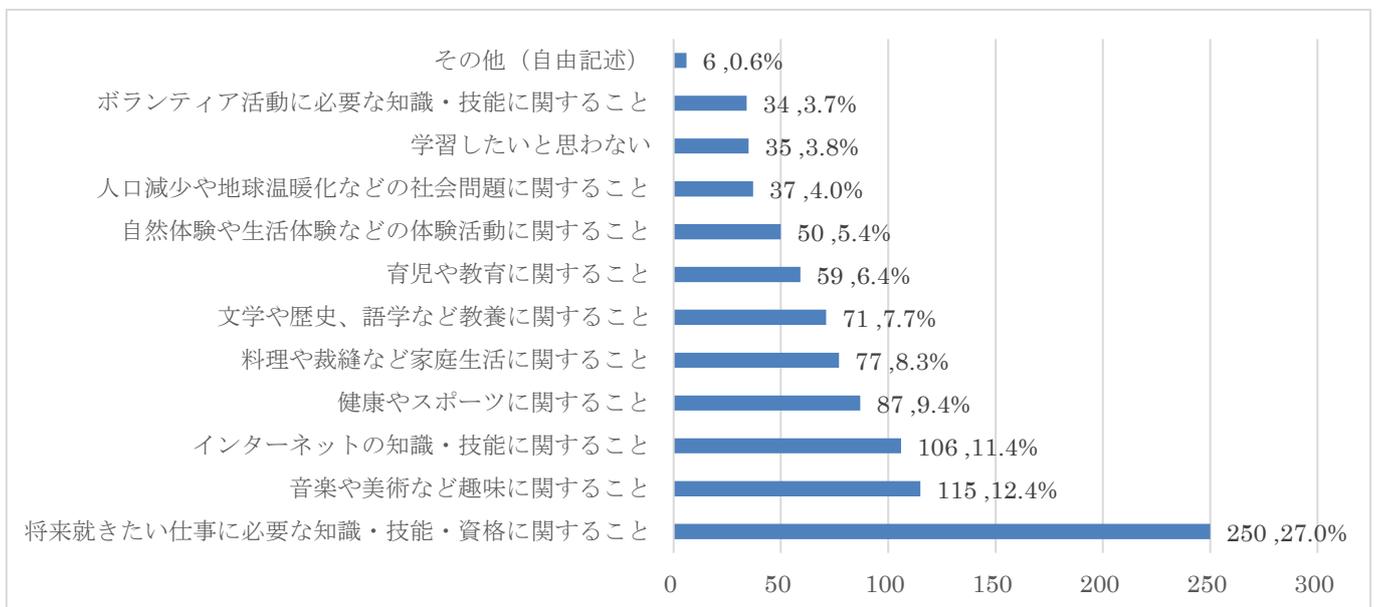
項目	文学や歴史、語学など教養に関すること	育児や教育に関すること	人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること	ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること	自然体験や生活体験などの体験活動に関すること	その他（自由記述※）
全体	53	38	35	30	29	9
性別	男性	12	22	12	19	2
	女性	24	12	17	9	5
	無回答	4	2	1	1	2
居住	市内	17	12	12	10	6
	市外	21	23	18	19	3

※塾、犬や猫のこと、進路関係、福祉や医療に関すること、英語、キャラクターイラスト、政治、やりたい事をやるための知識

(2) 今後、学校以外で学習したいこと

「将来就きたい仕事に必要な知識・技能・資格に関すること」が27.0%と最も高く、次いで「音楽や美術など趣味に関すること」が12.4%、「インターネットの知識・技能に関すること」が11.4%の順になっている。

Q2 今後、学校以外で学習するとしたら、どのようなことを学習したいですか。（複数回答）



N=927

項目	全体	将来就きたい仕事に必要な知識・技能・資格に関すること	音楽や美術など趣味に関すること	インターネットの知識・技能に関すること	健康やスポーツに関すること	料理や裁縫など家庭生活に関すること	文学や歴史、語学など教養に関すること
全体	927	250	115	106	87	77	71
性別	男性	463	123	47	72	52	37
	女性	402	115	59	25	28	30
	無回答	62	12	9	9	7	4
居住	市内	425	114	55	54	38	37
	市外	502	136	60	52	49	34

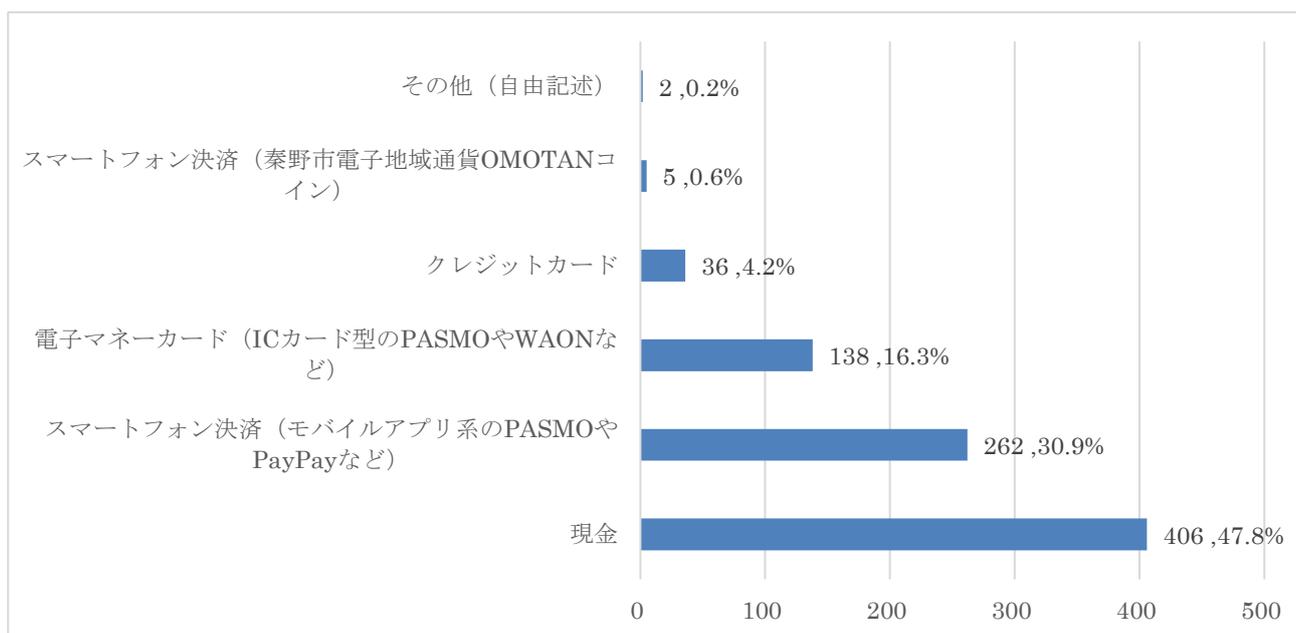
項目	育児や教育に関すること	自然体験や生活体験などの体験活動に関すること	人口減少や地球温暖化などの社会問題に関すること	学習したいと思わない	ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること	その他(自由記述※)
全体	59	50	37	35	34	6
性別	男性	16	31	23	10	4
	女性	39	18	13	20	1
	無回答	4	1	1	5	1
居住	市内	29	21	16	13	3
	市外	30	29	21	22	3

※物理的や科学的な実験に関すること、世界情勢について、政治について、英語、キャラクターイラスト、LGBT(性的マイノリティ)に関すること(高等学校の授業でも取り扱ってほしい)

(3) 買い物をする際の支払い方法

「現金」が47.8%と最も高く、次いで「スマートフォン決済（モバイルアプリ系のPASMOやPayPayなど）」が30.9%、「電子マネーカード」が16.3%の順に高くなっている一方、「スマートフォン決済（秦野市電子地域通貨OMOTANコイン）」は0.6%と低くなっている。

Q3 買い物をする際の主な支払い方法は何ですか。（複数回答）



N=849

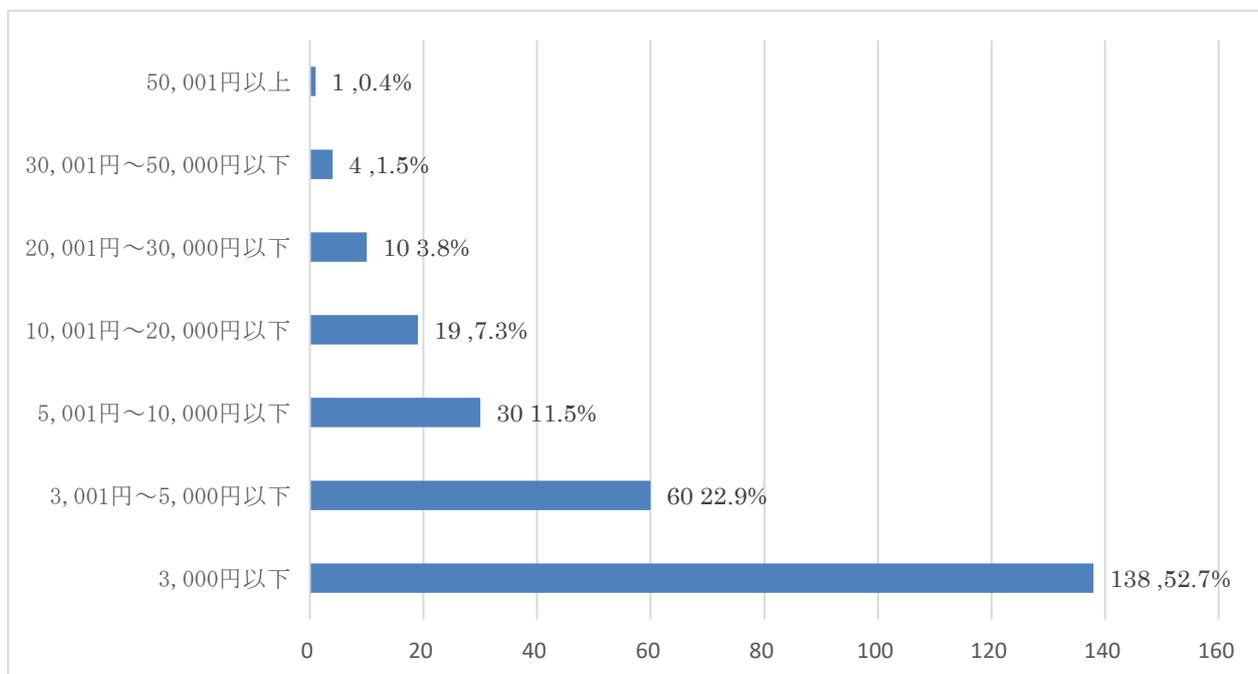
項目	全体	現金	スマートフォン決済 (モバイルアプリ系のPASMOやPayPayなど)	電子マネーカード (ICカード型のPASMOやWAONなど)	クレジットカード	スマートフォン決済 (秦野市電子地域通貨OMOTANコイン)	その他 (自由記述※)	
全体	849	406	262	138	36	5	2	
性別	男性	420	204	123	73	16	2	2
	女性	375	181	125	54	14	1	0
	無回答	54	21	14	11	6	2	0
居住	市内	387	187	122	57	16	4	1
	市外	462	219	140	81	20	1	1

※プリペイドカード、QRコード決済

(4) スマートフォン決済の月の平均利用額

「3,000円以下」が52.7%と最も高く、次いで「3,001円～5,000円以下」が22.9%、「5,001円～10,000円以下」が11.5%の順になっている。

Q4 Q3で「スマートフォン決済」を選択した方にお聞きします。「スマートフォン決済」の月の平均利用額（決済額）はいくらですか。



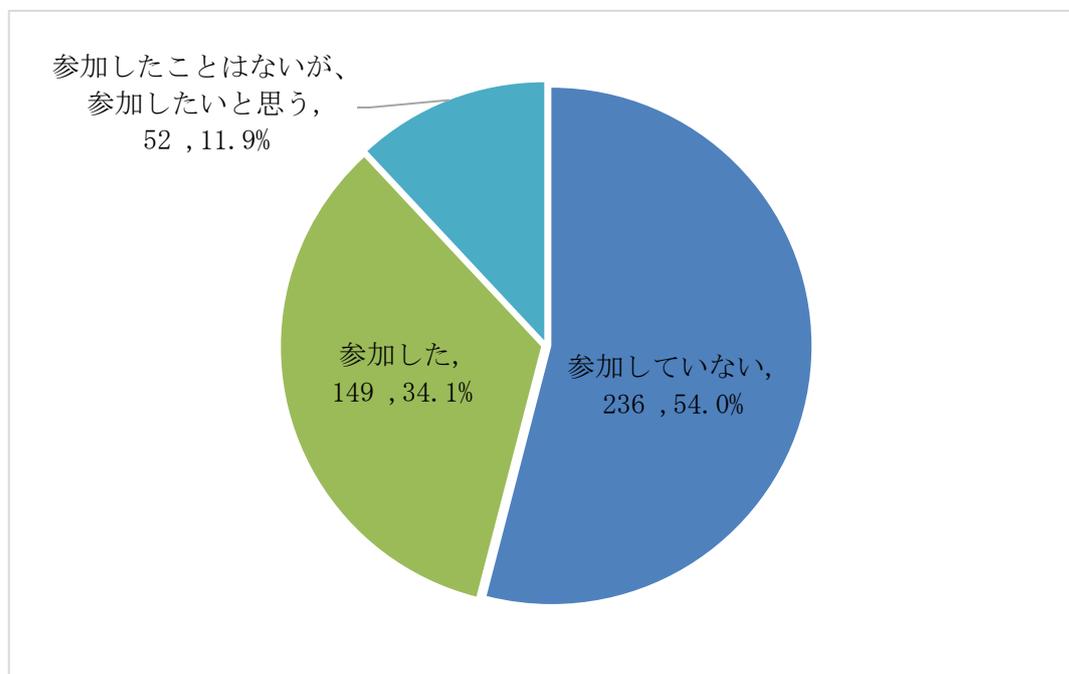
N=262

項目	全体	3,000円以下	3,001円～5,000円以下	5,001円～10,000円以下	10,001円～20,000円以下	20,001円～30,000円以下	30,001円～50,000円以下	50,001円以上	
全体	262	138	60	30	19	10	4	1	
性別	男性	123	68	24	20	5	5	1	0
	女性	125	64	32	9	13	4	2	1
	無回答	14	6	4	1	1	1	1	0
居住	市内	122	63	28	15	12	2	1	1
	市外	140	75	32	15	7	8	3	0

(5) 過去3年間での地域の行事や活動への参加有無

「参加していない」が54.0%で、「参加した」の34.1%を上回っている。

Q5 過去3年間で地域の行事や活動（納涼祭、体育祭、街中や河川の清掃活動、防災訓練、ボランティアなど）に参加しましたか。



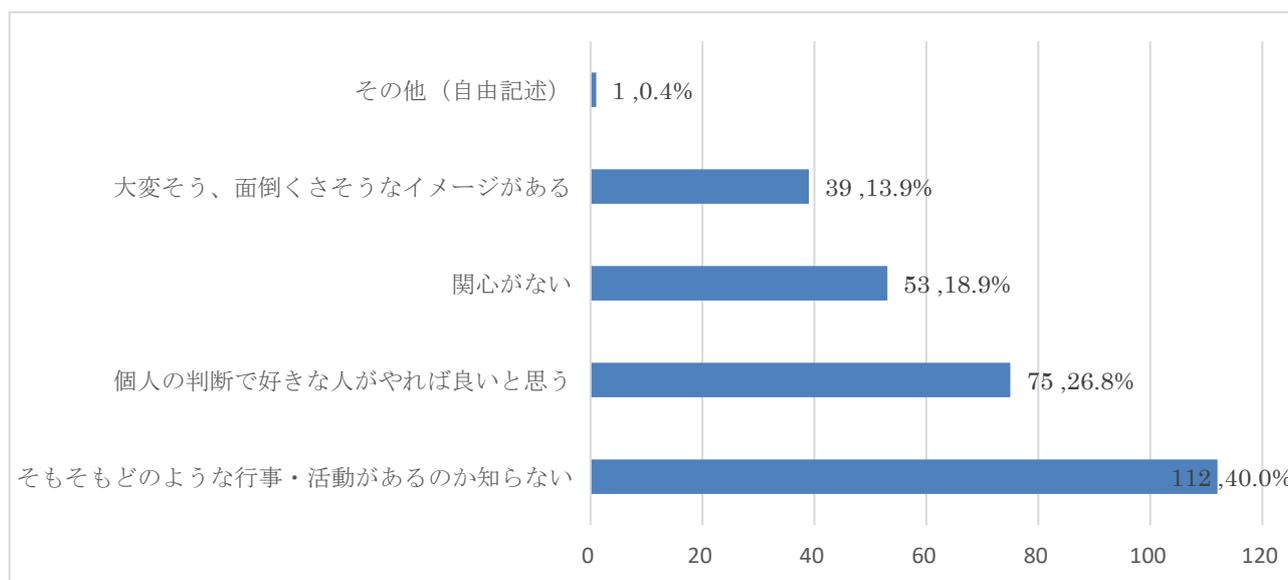
N=437

項目		全体	参加していない	参加した	参加したことはないが、参加したいと思う
全体		437	236	149	52
性別	男性	215	113	74	28
	女性	195	107	66	22
	無回答	27	16	9	2
居住	市内	199	92	83	24
	市外	238	144	66	28

(6) 参加していない方に聞く、地域の行事や活動に対する意識

「そもそもどのような行事・活動があるのか知らない」が40.0%と最も高く、次いで「個人の判断で好きな人がやれば良いと思う」が26.8%と高くなっている一方、「大変そう、面倒くさそうなイメージがある」は13.9%と低くなっている。

Q6 Q5で「参加していない」を選択した方にお聞きします。地域の行事や活動について、どのように感じていますか。(複数回答)。



N=280

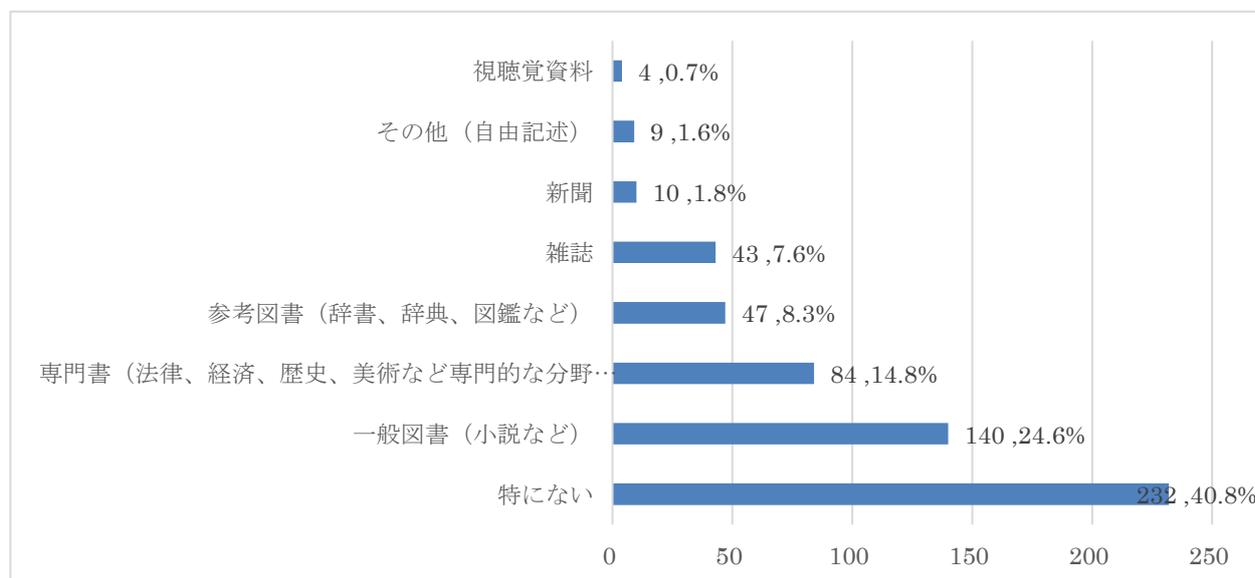
項目		全体	そもそもどのような行事・活動があるのか知らない	個人の判断で好きな人がやれば良いと思う	関心がない	大変そう、面倒くさそうなイメージがある	その他 (自由記述※)
全体		280	112	75	53	39	1
性別	男性	131	51	40	20	19	1
	女性	130	58	30	24	18	0
	無回答	19	3	5	9	2	0
居住	市内	113	45	30	21	17	0
	市外	167	67	45	32	22	1

※中学生までは参加していたのでやる機会があれば積極的にやろうと思う

(7) 図書館に置いてほしい書籍

「特にない」が40.8%と最も高く、次いで「一般図書（小説など）」が24.6%と高くなっている一方、「視聴覚資料」は0.7%と低くなっている。

Q7 秦野市立図書館にどのような書籍を置いてほしいですか。（複数回答）



N=569

項目	全体	特にない	一般図書（小説など）	専門書（法律、経済、歴史、美術など専門的な分野に関する本）	参考図書（辞書、辞典、図鑑など）	
全体	569	232	140	84	47	
性別	男性	271	119	60	46	25
	女性	264	98	74	33	19
	無回答	34	15	6	5	3
居住	市内	263	92	70	45	21
	市外	306	140	70	39	26

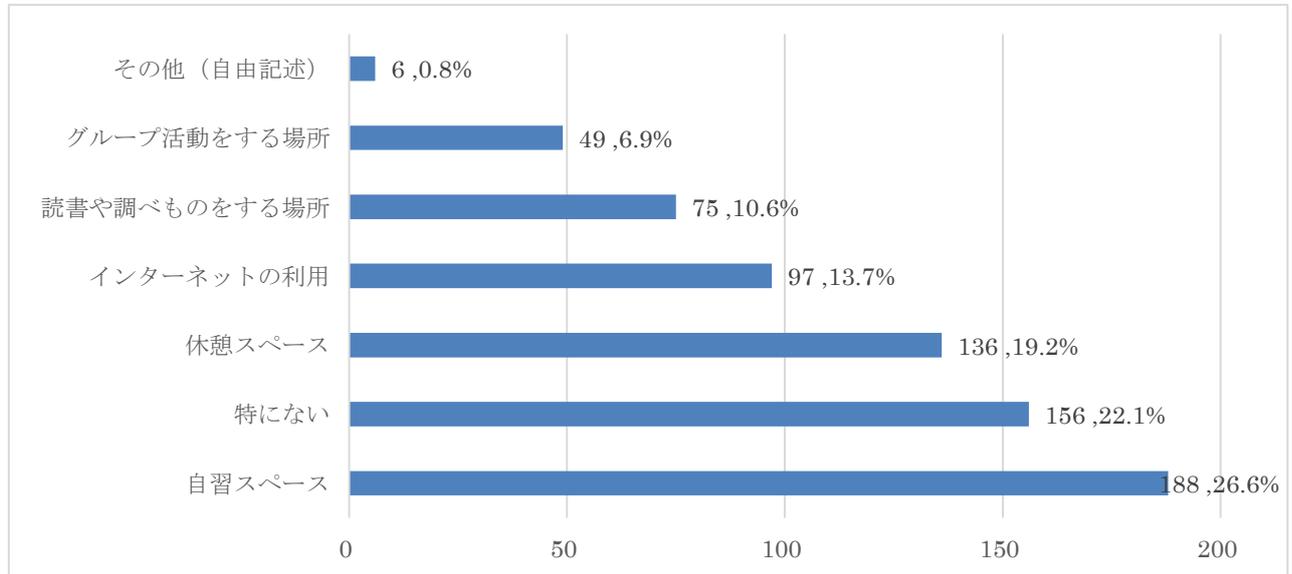
項目	雑誌	新聞	その他（自由記述※）	視聴覚資料	
全体	43	10	9	4	
性別	男性	14	4	2	1
	女性	28	5	5	2
	無回答	1	1	2	1
居住	市内	20	7	6	2
	市外	23	3	3	2

※行ったことが無いので分からない、英検対策本、漫画、エッセイ

(8) 充実させてほしい図書館の機能

「自習スペース」が26.6%と最も高く、次いで「特にない」が22.1%と高くなっている一方、「グループ活動をする場所」は6.9%と低くなっている。

Q8 秦野市立図書館にどのような機能を充実してほしいですか。(複数回答)



N=707

項目		全体	自習スペース	特にない	休憩スペース	インターネットの利用
全体		707	188	156	136	97
性別	男性	326	78	78	69	45
	女性	344	102	64	64	48
	無回答	37	8	14	3	4
居住	市内	332	95	52	67	50
	市外	375	93	104	69	47

項目		読書や調べものをする場所	グループ活動をする場所	その他 (自由記述※)
全体		75	49	6
性別	男性	36	17	3
	女性	35	30	1
	無回答	4	2	2
居住	市内	39	27	2
	市外	36	22	4

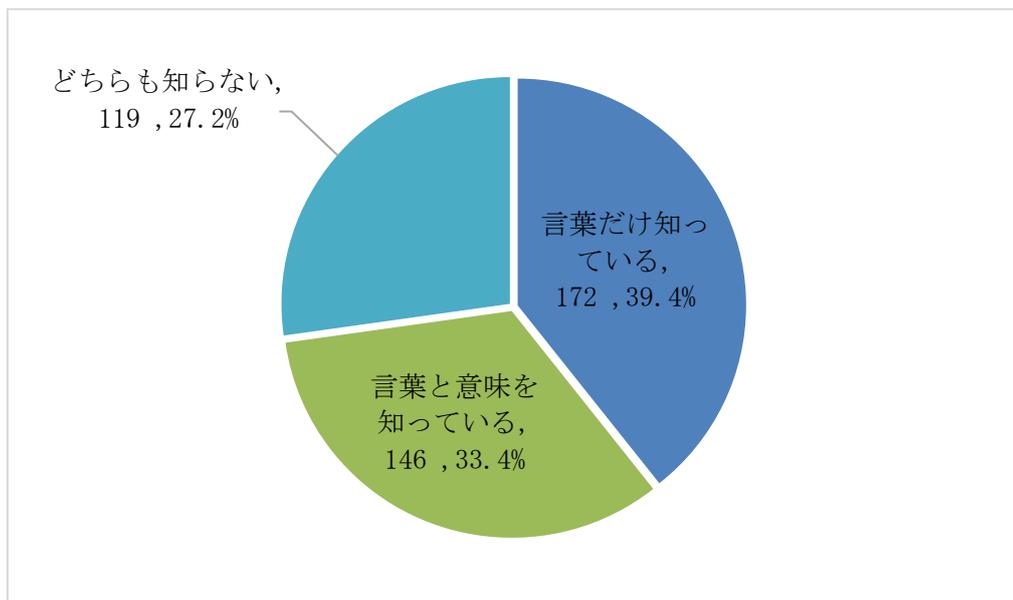
※食事可能なスペース、行ったことが無いので分からない、防音室、勉強やグループワーク課題などができ、秦野市民以外の人でも使用できる広めのスペース、本がある場所を調べられる端末

(9) 「生物多様性」の認知度

「言葉だけ知っている」が 39.4%、「言葉と意味を知っている」が 33.4%と高くなっており、「どちらも知らない」が 27.2%と比較的低くなっている。

Q9 環境課題として挙げられている「生物多様性※」について、言葉と意味を知っていますか。

※様々な生き物が異なる環境で自分たちの生きる場所を見つけ、互いに違いを活かしながら、つながり調和していること。



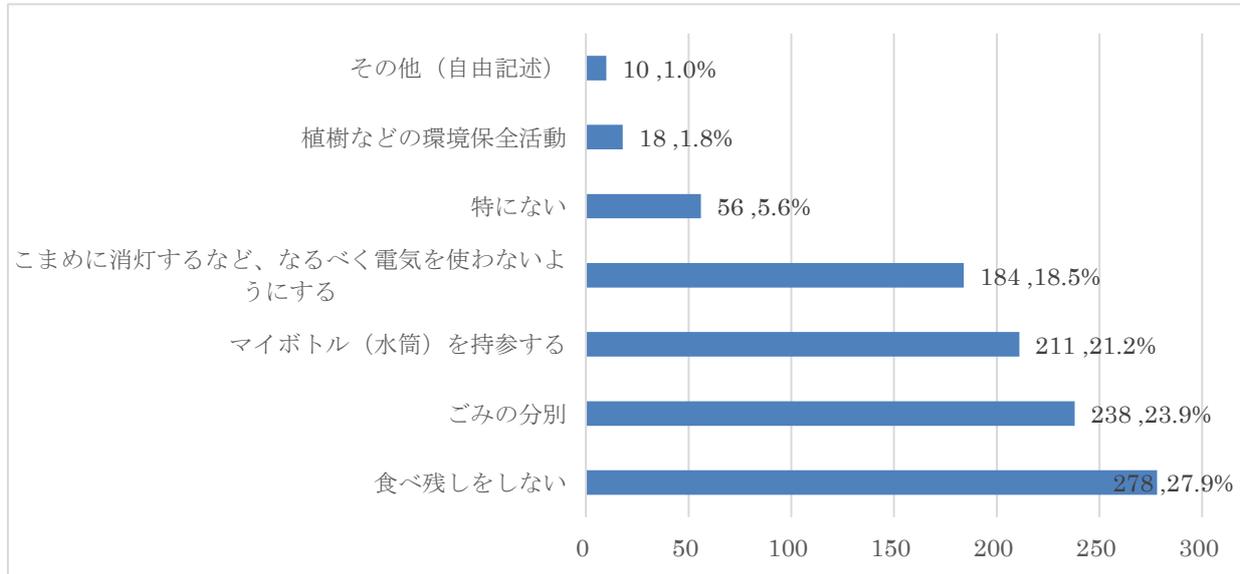
N=437

項目		全体	言葉だけ知っている	言葉と意味を知っている	どちらも知らない
全体		437	172	146	119
性別	男性	215	86	74	55
	女性	195	78	65	52
	無回答	27	8	7	12
居住	市内	199	75	80	44
	市外	238	97	66	75

(10) 地球温暖化対策のための取組み

「食べ残しをしない」が27.9%と最も高く、次いで「ごみの分別」が23.9%と高くなっている一方、「植樹などの環境保全活動」は1.8%と低くなっている。

Q10 地球温暖化対策のために取り組んでいることはありますか。(複数回答)



N=995

項目		全体	食べ残しをしない	ごみの分別	マイボトル(水筒)を持参する	こまめに消灯するなど、なるべく電気を使わないようにする
全体		995	278	238	211	184
性別	男性	452	131	106	90	83
	女性	490	134	121	110	94
	無回答	53	13	11	11	7
居住	市内	441	124	109	91	82
	市外	554	154	129	120	102

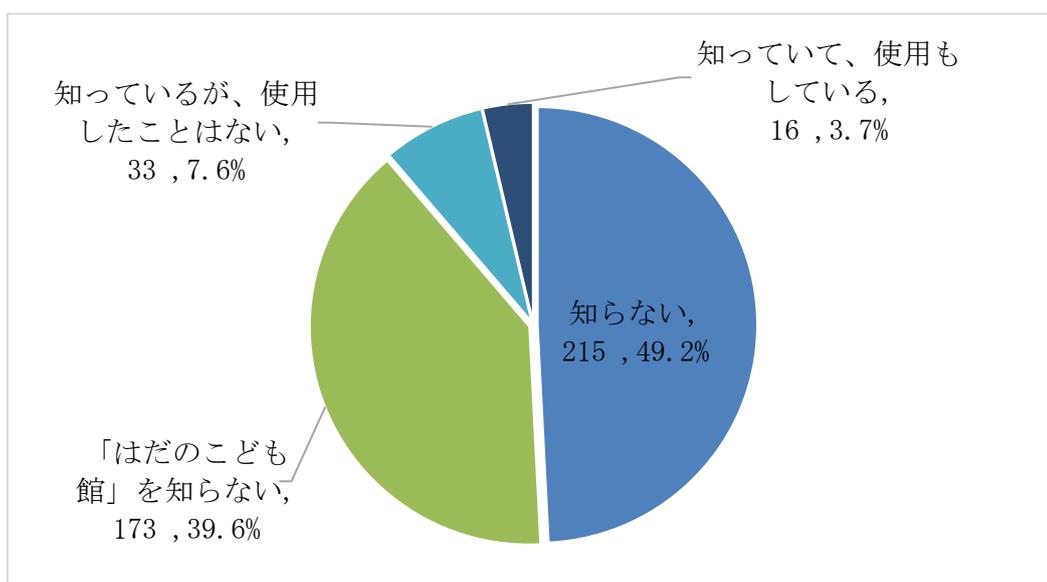
項目		特にない	植樹などの環境保全活動	その他(自由記述※)
全体		56	18	10
性別	男性	33	7	2
	女性	14	10	7
	無回答	9	1	1
居住	市内	24	6	5
	市外	32	12	5

※マイバックを持っていく、ポイ捨てしない、ポイ捨てされたゴミを拾う、洗剤やシャンプーなどに水を入れて薄めて使っている、プラのストローは使わない

(11) 「はだのこども館」の「体験学習室」の認知度

「(体験学習室を)知らない」が49.2%と最も高く、次いで「「はだのこども館」を知らない」が39.6%と高くなっている一方、「(体験学習室を)知っていて、使用もしている」は3.7%と低くなっている。

Q11 楽器や歌、ダンスの練習ができる「はだのこども館」の「体験学習室」が、今年7月から、団体登録していない個人またはグループでも使用できるようになったことを知っていますか。



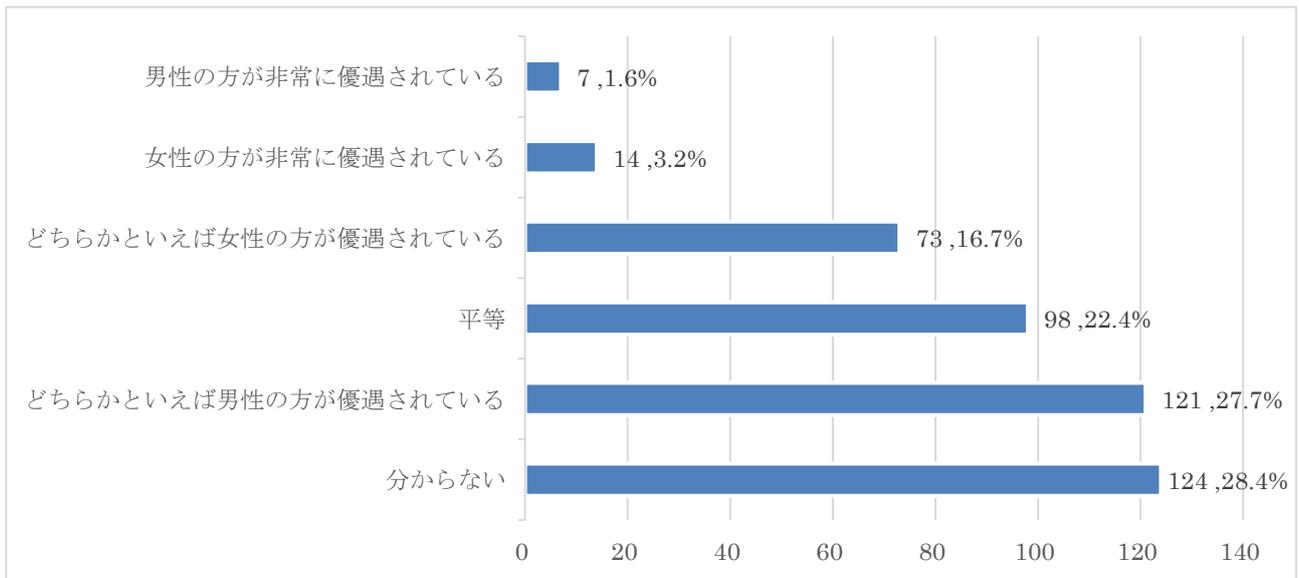
N=437

項目	全体	知らない	「はだのこども館」を知らない	知っているが、使用したことはない	知っていて、使用もしている	
全体	437	215	173	33	16	
性別	男性	215	111	75	19	10
	女性	195	88	89	12	6
	無回答	27	16	9	2	0
居住	市内	199	115	56	18	10
	市外	238	100	117	15	6

(12) 社会全体で見たときの男女の地位に対する意識

「分からない」が28.4%と最も高く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が27.7%と高くなっている一方、「女性の方が非常に優遇されている」及び「男性の方が非常に優遇されている」はそれぞれ、3.2%、1.6%と低くなっている。

Q12 社会全体で見たとき、男女の地位は平等になっていると思いますか。
あなたの気持ちに最も近いものを選択してください。



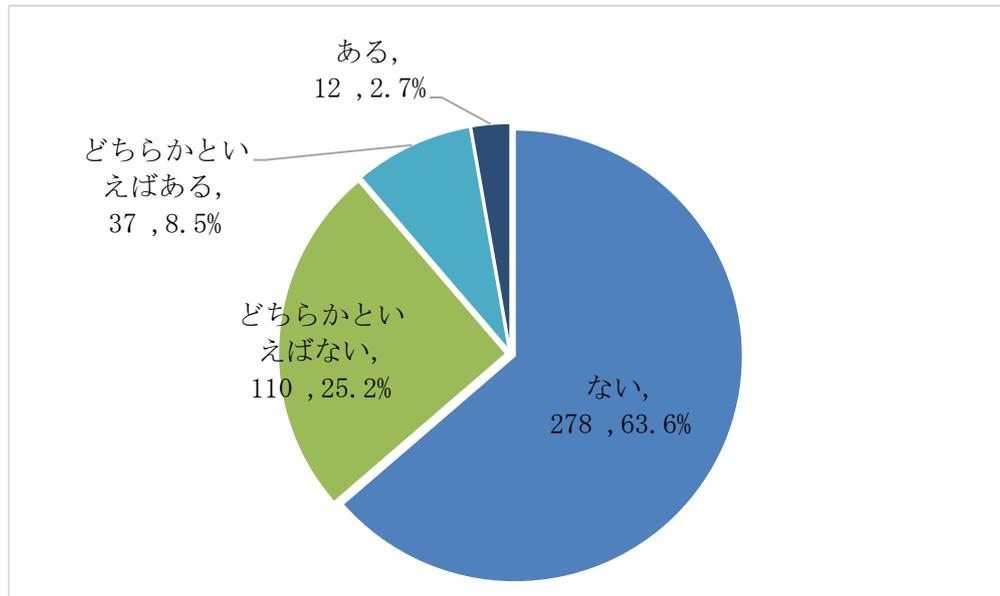
N=437

項目	全体	分からない	どちらかとい えば男性の方 が優遇されて いる	平等	どちらかとい えば女性の方 が優遇されて いる	女性の方が 非常に優遇 されている	男性の方が 非常に優遇 されている	
全体	437	124	121	98	73	14	7	
性別	男性	215	43	53	58	45	11	5
	女性	195	67	64	37	22	3	2
	無回答	27	14	4	3	6	0	0
居住	市内	199	48	59	46	37	9	0
	市外	238	76	62	52	36	5	7

(13) 秦野市議会に対する関心

「(秦野市議会に対する関心が) ない」が63.6%と最も高く、次いで「どちらかといえはない」が25.2%と高くなっている一方、「ある」は2.7%と低くなっている。

Q 1 3 秦野市議会について、関心はありますか。



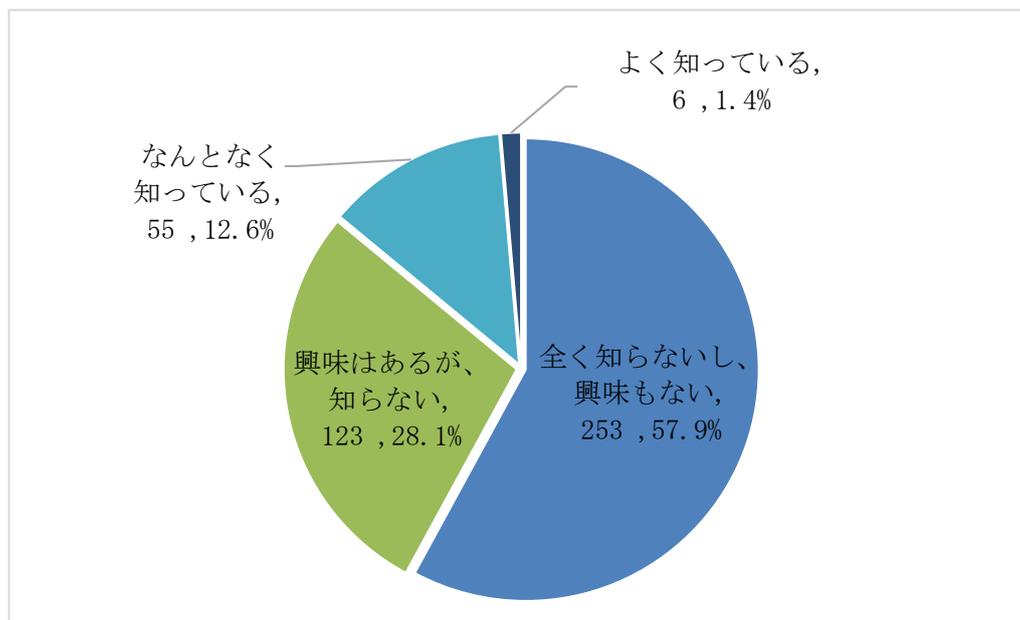
N=437

項目		全体	ない	どちらかといえはない	どちらかといえはある	ある
全体		437	278	110	37	12
性別	男性	215	132	50	25	8
	女性	195	124	57	11	3
	無回答	27	22	3	1	1
居住	市内	199	106	62	25	6
	市外	238	172	48	12	6

(14) 自身が住んでいる地域の市議会議員の活動に対する認知度

「全く知らないし、興味もない」が57.9%で、「興味はあるが、知らない」の28.1%を上回っており、「よく知っている」は1.4%と最も低くなっている。

Q 1 4 あなたが住んでいる地域の市議会議員が、どのような活動をしているか知っていますか。



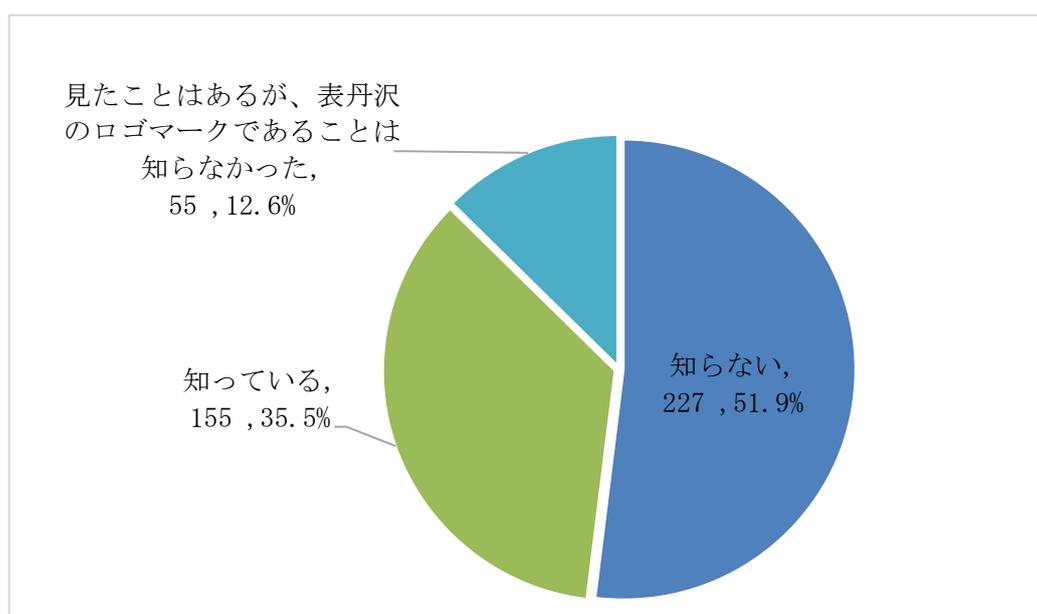
N=437

項目		全体	全く知らないし、興味もない	興味はあるが、知らない	なんとなく知っている	よく知っている
全体		437	253	123	55	6
性別	男性	215	122	59	30	4
	女性	195	109	60	24	2
	無回答	27	22	4	1	0
居住	市内	199	118	52	28	1
	市外	238	135	71	27	5

(15) 「OMOTAN」ロゴマークの認知度

「(OMOTANロゴマークを) 知らない」が51.9%と最も高く、次いで「知っている」が35.5%と高くなっている一方、「見たことはあるが、表丹沢のロゴマークであることは知らなかった」は12.6%と低くなっている。

Q15 表丹沢の魅力を象徴するロゴマーク「OMOTAN」(右図)を知っていますか。



N=437

項目		全体	知らない	知っている	見たことはあるが、表丹沢のロゴマークであることは知らなかった
全体		437	227	155	55
性別	男性	215	109	72	34
	女性	195	102	73	20
	無回答	27	16	10	1
居住	市内	199	51	116	32
	市外	238	176	39	23

令和7年度秦野市高校生アンケート調査報告書

令和7年10月

秦野市政策部広報広聴課
秦野市桜町一丁目3番2号
TEL 0463-82-5111 (代表)